

KRAVMAGAとは

もともとは**イスラエル**建国の為に作られた民兵組織の近接戦闘術(クラヴ=戦闘、マガ=近接)である。

イスラエルでは男女ともに徴兵の対象であるので、力の弱い女性でも短期間で習得させる必要があることから、身体の反射に基づいた動きを基本としており、覚えやすくかつ効果的なのがクラヴマガの特徴。

腕や手首を掴まれた場合、首を絞められた場合などの脱出方法やナイフで襲われた場合、銃器への対処まで様々な武器への対処方法がある。

クラヴマガは、セルフディフェンス(護身術)、コンバティブ(格闘術)、サードパーティプロテクション(第三者保護)で構成されている他の格闘術や武術にはない実戦的な近接格闘である。

KRAVMAGAとは②

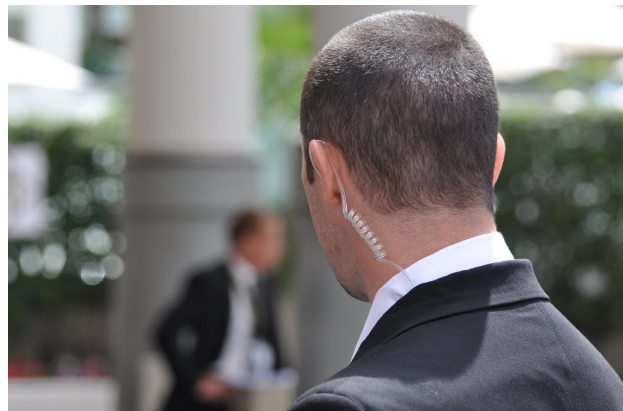
1940年代にイスラエル軍(IDF)で近接格闘のチーフインストラクターであった**イミ・リヒテンフェルト**によりクラヴ・マガは開発された。

イミ・リヒテンフェルトは短期間で兵士に近接格闘を教育する必要がある、古くからある武道のように習得に何年も必要とする精度の高いテクニックを排除し、人間がもつ本能的な動きを利用した習得しやすいテクニックを開発し、Krav Magaが誕生する。

そして、1964年以降は、軍や警察に指導を行いつつ、Krav Magaを民間に合わせたものに改良し、**護身術**として一般市民にも指導していた。

KRAVMAGAとは③

現在、Krav Magaはイスラエル軍・イスラエル諜報特務庁のみならず欧米諸国にも普及し、**SWAT、FBI、シークレットサービス**等に採用された。また、各国の一般市民へも護身術として広く普及している。



KRAVMAGAとは④

Krav Magaは、物理的な衝突を避けるようにすることを奨励する。これが不可能か安全でない場合は、迅速かつ積極的に対処をおこない、可能な限り早く戦いを終える。

Krav Magaは近接格闘術ではあるが、物理的な衝突を率先して行うものではなく、**衝突を避けられない場合の最終手段**である。